

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県鹿沼市 ・栃木県	902053	1	H21～25	H21
活性化計画の区域				
亀和田・北赤塚地区（栃木県鹿沼市）区域面積：297ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
地域産物（飼料用米）の販売 量増加	1151.32 %	660.80 %	57.39	

(コメント)

活性化計画の目標である「当該地区の農家戸数の減少率抑制」について、農業委員会の農地基本台帳による農家戸数により確認した結果、平成20年の142戸から平成25年の136戸と6戸減少したものの、おおむね目標どおり減少率が抑制されており、当該地区の整備により、地域の担い手となる集落営農組織の育成、地域農業の活性化が図られ、今後においても、農業人口の定住化促進が期待できる。

計画策定時における目標値に対して57.4%の達成状況であるため、改善計画を策定する。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
処理加工・集出荷 貯蔵施設（乾燥調 整貯蔵施設）	飼料用米共同乾燥調整施設（鉄骨平屋建199㎡ 、遠赤外線乾燥機6t 3基、荷受ホッパー2t 1 基、放冷タンク6t 2基、粃摺り機1基、フレコ ン個袋計量ユニット1基、給油タンク1基、操 作盤1基、張込排出チェーンコンベア）			亀和田・北赤塚 営農組合
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
亀和田・北赤塚営 農組合	平成21年度	平成21年度	平成21年度	
事業の効果				
農業従事者の高齢化、担い手農家の減少により、地域農業の活力が低下している。食料自給率向上に資する飼料用米の生産を拡大することで、水田機能の向上や地域農業の活性化に寄与している。				

### 3 総合評価

(コメント)

《栃木県》

本事業により飼料用米専用共同乾燥調製施設が整備された結果、主食用米との区分管理（コンタミ防止）が可能となり、飼料用米の作付拡大やフレコン出荷によるコストの低減が図られ、今後とも、安定した農業経営の継続と農家の生産意欲の向上が期待できる。

《鹿沼市》

全国的にも飼料用米に係る先進地として認識されており、高齢化は進んではいるが、地域一体となって活性化が図られることが期待できる。

### 4 第三者の意見

(コメント)

担い手農家の減少と高齢化が進むなど、営農維持そのものについて、厳しい状況ではあるが、改善計画を策定することにより、地域農業の活性化が期待できる。